

2020年度

九州保健福祉大学

大学院(通信制) 学生募集要項

社会福祉学研究科	修士課程
連合社会福祉学研究科	博士(後期)課程
保健科学研究科	博士(前期)課程
保健科学研究科	博士(後期)課程

学校法人 順正学園

九州保健福祉大学 入試広報室

〒882-8508 宮崎県延岡市吉野町1714-1

フ-ダイヤル(0120)24-2447

T E L (0982)23-5544(直通)

F A X (0982)23-5540

E-mail : kouhou@phoenix.ac.jp

目 次

1. 社会福祉学研究所 社会福祉学専攻 修士課程

I 募集要項

1. 入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）	1
2. 募集課程・募集定員及び修業年限	1
3. 出願資格	1
4. 募集日程	2
5. 選考方法	2
6. 試験会場	2
7. 出願書類等	2
8. 出願方法及び出願先	2
9. 合格発表及び入学手続	3
10. 学費（2020年度入学生）	3

II 修士課程の概要

概要・開講科目・教育課程の編成	4
カリキュラム表・修了要件	5

2. 連合社会福祉学研究所 社会福祉学専攻 博士(後期)課程

I 募集要項

1. 入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）	6
2. 募集課程・募集定員及び修業年限	6
3. 出願資格	6
4. 出願に関する事前確認	7
5. 募集日程	7
6. 選考方法	7
7. 試験会場	7
8. 出願書類等	7
9. 出願方法及び出願先	7
10. 合格発表及び入学手続	8
11. 学費（2020年度入学生）	8

II 博士(後期)課程の概要

概要・開講科目・教育課程の編成	9
カリキュラム表・修了要件	10

3. 保健科学研究科 保健科学専攻 博士（前期）課程

I 募集要項

1. 入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）	11
2. 募集課程・募集定員及び修業年限	11
3. 出願資格	11
4. 出願に関する事前確認	12
5. 募集日程	12
6. 選考方法	12
7. 試験会場	12
8. 出願書類等	12
9. 出願方法及び出願先	12
10. 合格発表及び入学手続	13
11. 学費（2020年度入学生）	13

II 博士（前期）課程の概要

概要・開講科目・教育課程の編成	14
カリキュラム表・修了要件	15～16

4. 保健科学研究科 保健科学専攻 博士（後期）課程

I 募集要項

1. 入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）	17
2. 募集課程・募集定員及び修業年限	17
3. 出願資格	17
4. 出願に関する事前確認	18
5. 募集日程	18
6. 選考方法	18
7. 試験会場	18
8. 出願書類等	18
9. 出願方法及び出願先	18
10. 合格発表及び入学手続	19
11. 学費（2020年度入学生）	19

II 博士（後期）課程の概要

概要・開講科目・教育課程の編成	20
カリキュラム表・修了要件	21

5. 共通事項

学習方法について	22
面接授業（スクーリング）日程 2020年度予定	22
志願票記入例	23
九州保健福祉大学案内図	

1. 社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 修士課程

I 募集要項

1. 入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

本研究科では、修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

1. 福祉、医療、保健、教育、看護等にかかわる幅広い分野で活躍しており、多様化、複雑化、深刻化する現代社会に応じた問題解決能力、実践力の修得を目指す意欲を持つ。
2. 社会福祉にかかわる基礎的な知識・技能を身につけている。
3. 豊かな人間性と社会福祉分野の専門職業人として高い資質を持つ。

2. 募集課程・募集定員及び修業年限

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限
社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	修士課程	20名	2年

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- ①大学を卒業した者（2020年3月末までに卒業見込みの者を含む）
- ②大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（入学時までに授与される見込みの者を含む）
- ③外国において学校教育における16年の課程を修了した者（2020年3月末までに修了見込みの者を含む）
- ④外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者（2020年3月末までに修了見込みの者を含む）
- ⑤我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定大学日本校）を修了した者（2020年3月末までに修了見込みの者を含む）
- ⑥外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑦指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程）を修了した者（2020年3月末までに修了見込みの者を含む）
- ⑧旧制学校等を修了した者
- ⑨防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者
- ⑩本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。

※⑩で出願を願ひ出る者は、事前に問い合わせを行ってください。

4. 募集日程

区分	願書受付期間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日
I 期	2019年11月1日(金)) 2019年11月27日(水)	2019年12月8日(日)	2019年12月16日(月)	一次:2020年1月17日(金) 二次:2020年2月18日(火)
II 期	2020年1月20日(月)) 2020年2月28日(金)	2020年3月14日(土)	2020年3月21日(土)	2020年3月26日(木)

※願書受付は消印有効。

ただし、出願資格に疑義のある者は、受験できないことがあるので早めに相談すること。

※入学手続は締切日必着。

5. 選考方法

書類審査（小論文・研究計画書等）・面接により総合して選考。

時 間	内 容
9:15	集合
9:20～9:30	受験上の注意、受験者の確認
9:30～	面接(専攻分野、研究分野について)

6. 試験会場

九州保健福祉大学（宮崎県延岡市吉野町1714-1） ※詳しくは巻末の大学案内図を参照。

7. 出願書類等

- 本学所定用紙
 - ① 入学志願票・受験票
 - ② 小論文
 - ③ 研究計画書
 - ④ 通知用宛名シール
 - ⑤ 検定料 30,000円（銀行振込）
- 証明書
 - ① 成績証明書（厳封したもの）
 - ② 出身大学が発行した卒業証明書又は卒業見込証明書

8. 出願方法及び出願先

① 出願方法

上記書類一式を「速達書留」で郵送するか、持参してください。出願書類受付完了後、受験票を送付します。

※**身体的理由により、受験または就学にあたり特別な配慮が必要となる場合は、出願前に入試広報室へ相談してください。**

② 出願先

〒882-8508 宮崎県延岡市吉野町1714-1 学校法人 順正学園 九州保健福祉大学
入試広報室 (0120-24-2447)

9. 合格発表及び入学手続

①合格発表

入試結果については、合格・不合格にかかわらず、本人宛に郵送で通知します。

学内における合格者の掲示は行いません。なお、電話等による合否の問い合わせは受け付けません。

②入学手続

合格者には、「入学手続の手引」を送付しますので、それをよく読んで指定の期日までに手続を完了してください。期日までに完了されない場合は、入学辞退として取り扱います。

③提出書類

- a. 誓約書（本学所定用紙）
- b. 写真（2枚）
- c. 卒業証明書（出願時に見込証明書提出者のみ）
- d. その他、本学が指示する書類

④学費納入

本学所定の振込用紙で、期日までに指定銀行に納入してください。

※合格者に送付する「入学手続の手引」をよく確認してください。

⑤入学辞退

都合により本学への入学を辞退する場合には、書面により必ず入試広報室へ届け出てください。

10. 学 費（2020年度入学生）

○社会福祉学研究科 修士課程

費 目	前 期	後 期	合 計	入学金(初年度のみ)	150,000円
授 業 料	365,000円	365,000円	730,000円	※本学園設置校からの修士課程 進学者は、入学金を免除します。	
合 計	365,000円	365,000円	730,000円		

Ⅱ 修士課程の概要

概要

社会福祉学研究科修士課程は、平成14年4月に開設されました。今日、わが国における社会福祉の課題は多様化、深刻化し大きな社会変化をもたらしています。社会福祉にかかわる制度・政策、高齢者、障害者、児童等における諸問題が山積みとなっています。これらの課題を明確にとらえ分析し、その対応策を講じることは急務です。

社会福祉学研究科修士課程では、実践に即した高度専門職業人を育成することを目的とし、現場の社会福祉従事者に対して広く門戸を開いております。さらに現職者への再教育を行う「リカレント教育機関」としての役割も視野に入れた理論的・実践的、そして体系的なカリキュラムを構成し、提供しています。教育課程の教授にはそれぞれの領域に専門的教員を配置し、充実した教育・研究支援体制を用意しています。

開講科目

[必修科目]

社会福祉学特論

[専門選択科目]

社会福祉学特論Ⅰ

社会福祉学特論Ⅱ

社会福祉学特論Ⅲ

社会福祉学特論Ⅳ

社会福祉学特論Ⅴ

社会福祉学特論Ⅵ

社会福祉学特論Ⅶ

社会福祉学特論Ⅷ

社会福祉学特論Ⅸ

社会福祉学特論Ⅹ

社会福祉学特論Ⅺ

[総合科目]

特別研究

教育課程の編成

社会福祉学研究科修士課程では、専門的な知識と技能を有する社会福祉職業人の育成に重点を置くとともに、教育・研究者の養成を行うことを目指した教育課程の編成を行っています。

教育課程編成の特徴は、必修科目、専門選択科目、総合科目から構成されていることです。必修科目により社会福祉の基本的考え方・思想等の理論的基盤を学び、専門選択科目から専門性の高い、また、実践に即した研究方法を修得します。社会福祉では対人福祉援助技術が重要な手法になることから「障害社会論」「行動療法論」を設け、「研究法・調査法」により社会福祉に関する研究方法そのものの基礎を学びます。ソーシャルワーカーにはマネジメント能力も要求されることから「施設経営論」を、さらに、「地域の中で地域から学ぶ」という視点から「地域福祉論」を設けています。また、近年の社会的動向を踏まえ「スクールソーシャルワーク論」「人間動物関係論」を設置しています。

これらの基本的な理論・方法論を踏まえ、統合した成果として「特別研究」を設定しています。すなわち、必要な研究指導を受けることにより理論・方法・実践、そして研究成果が得られる一貫性をもった教育課程を編成しています。

カリキュラム表 (2019年度)

社会福祉学研究科 修士課程

		授 業 科 目 名	分 野 名	担当教員名	開講年次	単 位	授 業 形 態	必 修 選 択
授 業 科 目 の 概 要	必修科目	社会福祉学特論		栗栖 照雄 横山 裕	1	4	T	◎
	専門 選 択 科 目	社会福祉学特論Ⅰ	行動療法論	前田 直樹	1・2	4	T	○
			人間動物関係論	加藤 謙介				
		社会福祉学特論Ⅱ	障害社会論	上農 正剛	1・2	4	T	○
		社会福祉学特論Ⅲ	研究法・調査法	正野 知基	1・2	4	T	○
		社会福祉学特論Ⅳ	高齢者福祉論	清水 径子	1・2	4	T	○
		社会福祉学特論Ⅴ	東洋介護福祉論	渡邊 一平	1・2	4	T	○
		社会福祉学特論Ⅵ	地域福祉論	平川 忠敏	1・2	4	T	○
		社会福祉学特論Ⅶ	身体健康福祉論	小川 芳徳	1・2	4	T	○
		社会福祉学特論Ⅷ	施設経営論	鬼崎 信好	1・2	4	T	○
		社会福祉学特論Ⅸ	生活支援技術論	清水 径子	1・2	4	T	○
		社会福祉学特論Ⅹ	スクールソーシャルワーク論	横山 裕	1・2	4	T	○
	社会福祉学特論Ⅺ	コミュニティソーシャルワーク論	川崎 順子	1・2	4	T	○	
総合科目	特別研究		上農 正剛 小川 芳徳 加藤 謙介 川崎 順子 兒玉 修 正野 知基 前田 直樹 渡邊 一平	1～2	6	T S	◎	

※2020年度のカリキュラムは変更になる場合があります。

修了要件

必修2科目10単位、専門選択5科目20単位以上、合計30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

T = 印刷授業科目 T S = 印刷授業と面接授業の複合科目

◎ = 必修授業科目 ○ = 選択授業科目

講義概要並びに教員プロフィールについては、本学ホームページに掲載していますのでご確認ください。

・社会福祉学研究科修士課程 <http://www.phoenix.ac.jp/section/graduate/social-welfare>

2. 連合社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 博士(後期)課程

連合社会福祉学研究科とは

2008年4月より、九州保健福祉大学 大学院（通信制）社会福祉学研究科 社会福祉学専攻 博士（後期）課程は、吉備国際大学大学院社会福祉学研究科 社会福祉学専攻との連合により、教育・研究体制のさらなる充実、および多様な研究領域における指導体制の強化を図り、連合研究科としてその名称を変更し、より専門的な人材育成に取り組んでいます。

I 募集要項

1. 入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

本研究科では、修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

1. 福祉、医療、保健、教育、看護等にかかわる幅広い分野で活躍しており、多様化、複雑化、深刻化する現代社会に応じた、より高度な問題解決能力、実践力の修得を目指す意欲を持つ。
2. 社会福祉にかかわる専門的な知識・技能を身につけている。
3. 豊かな人間性と社会福祉分野の高度専門職業人として高い資質を持つ。

2. 募集課程・募集定員及び修業年限

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限
連合社会福祉学研究科	社会福祉学専攻	博士(後期)課程	5名	3年

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- ①修士の学位又は専門職学位を有する者（入学時まで授与される見込みのある者を含む）
- ②外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（入学時まで授与される見込みのある者を含む）
- ③外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（入学時まで授与される見込みのある者を含む）
- ④我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ⑤国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（入学時まで授与される見込みのある者を含む）
- ⑥大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院において修士の学位を有する者と同等の学力があると認められた者
- ⑦本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有するものと同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者。

※⑥、⑦で出願を願ひ出る者は、事前に問い合わせを行ってください。

10. 合格発表及び入学手続

①合格発表

入試結果については、合格・不合格にかかわらず、本人宛に郵送で通知します。

学内における合格者の掲示は行いません。なお、電話等による合否の問い合わせは受け付けません。

②入学手続

合格者には、「入学手続の手引」を送付しますので、それをよく読んで指定の期日までに手続を完了してください。期日までに完了されない場合は、入学辞退として取り扱います。

③提出書類

- a. 誓約書（本学所定用紙）
- b. 写真（2枚）
- c. 修士課程修了証明書（出願時に見込証明書提出者のみ）
- d. その他、本学が指示する書類

④学費納入

本学所定の振込用紙で、期日までに指定銀行に納入してください。

※合格者に送付する「入学手続の手引」をよく確認してください。

⑤入学辞退

都合により本学への入学を辞退する場合には、書面により必ず入試広報室へ届け出てください。

11. 学 費（2020年度入学生）

○連合社会福祉学研究科 博士（後期）課程

費 目	前 期	後 期	合 計	入学金(初年度のみ)	150,000円
授 業 料	365,000円	365,000円	730,000円	※本学園設置校からの博士(後期)進学者は、入学金を免除します。	
合 計	365,000円	365,000円	730,000円		

II 博士(後期)課程の概要

概要

連合社会福祉学研究科博士(後期)課程は、吉備国際大学との連合により平成20年4月に開設されました。社会福祉学分野において研究者として自立した研究活動を行う能力を養い、豊かな学識を涵養することを目的としています。

近年のわが国における社会情勢は大きな変化を示し、さまざまに多様化、複雑化、国際化、さらに深刻化しています。これらの変化は社会福祉分野にも波及し、多くの課題を産出しております。このような課題は複雑になり、また、重度化するという様相を呈していることから、高度な専門性を有した人材が求められています。

そこで、本研究科博士(後期)課程では、修士課程で目指した「専門的な研究能力を有した高度専門職業人」「リカレント教育」を発展させ、現場での業務に必要な自立した研究能力を持ち、高度な学識を備える人材を養成することを目的としています。本課程は、社会福祉教育・研究・現場での実践などそれぞれの分野において対応・解決が求められている課題に対し、論理的、科学的に解明し、より創造的な実践へと展開することを目指します。

開講科目

[専門選択科目]

社会福祉学特殊講義Ⅰ	社会福祉学特殊講義Ⅱ
社会福祉学特殊講義Ⅲ	社会福祉学特殊講義Ⅳ
社会福祉学特殊講義Ⅴ	社会福祉学特殊講義Ⅵ
社会福祉学特殊講義Ⅶ	社会福祉学特殊講義Ⅷ
社会福祉学特殊講義Ⅸ	社会福祉学特殊講義Ⅹ
社会福祉学特殊講義Ⅺ	社会福祉学特殊講義Ⅻ
社会福祉学研究法特殊講義Ⅰ	社会福祉学研究法特殊講義Ⅱ

[総合科目]

社会福祉学特殊研究Ⅰ
社会福祉学特殊研究Ⅱ
社会福祉学特殊研究Ⅲ

教育課程の編成

社会福祉学研究科博士(後期)課程では、社会福祉学分野において研究者として自立した研究活動を行う能力を養い、豊かな学識を涵養し、現場での業務に必要な理論と実践的な研究能力の向上を目指す教育課程を構築しています。

社会福祉学の課題は広い分野にわたり、その解析もさまざまな立場、さまざまな視点からと多様性に富んでいます。故に、ステレオタイプの解決法や対応では賄いきれません。そこには創造的・独創的な研究方法や成果が求められます。

そこで、本研究科では以下の教育課程を編成しています。教育課程の編成は、専門選択科目、総合科目から構成されています。専門選択科目は14科目あり、「社会福祉原論」、「社会福祉思想論」、「社会福祉政策論」から社会福祉の基盤を学び、社会福祉の重要な技法である「コミュニティ・ソーシャルワーク論」を学びます。さらに研究を深めるための手法として、質的研究・量的研究を配しています。これらの手法は社会福祉学をより論理的・科学的に理解するために必要な科目になります。総合科目は必修であり、課題に対する解決法や対応策を体系的に構築することを目指します。

これらの科目を修得し、さらに適切な研究指導を受けることにより理論・方法、実践、そして研究成果として結実するよう一貫した教育課程を編成しています。

カリキュラム表 (2019年度)

連合社会福祉学研究所 博士(後期)課程

		授 業 科 目 名	分 野 名	担当教員名	開講年次	単位	授業形態	必修選択
授 業 科 目 の 概 要	専 門 選 択 科 目	社会福祉学特殊講義Ⅰ	社会福祉原論	星野 政明	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学特殊講義Ⅱ	社会福祉思想論	栗栖 照雄	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学特殊講義Ⅲ	社会福祉政策論	高橋 睦子	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学特殊講義Ⅳ	コミュニティ・ソーシャルワーク論	平川 忠敏	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学特殊講義Ⅴ	権利擁護論	横山奈緒枝	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学特殊講義Ⅵ	障害社会論	上農 正剛	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学特殊講義Ⅶ	精神保健福祉論	鶴 紀子	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学特殊講義Ⅷ	児童・家族福祉論	杉原 俊二	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学特殊講義Ⅸ	国際福祉論	高橋 睦子	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学特殊講義Ⅹ	高齢者健康福祉論	小川 芳徳	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学特殊講義Ⅺ	介護福祉論	渡邊 一平	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学特殊講義Ⅻ	行動療法論	前田 直樹	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学研究法特殊講義Ⅰ	質的研究	栗山 和広	1・2・3	2	T	○
		社会福祉学研究法特殊講義Ⅱ	量的研究	正野 知基	1・2・3	2	T	○
		概 要 科 目	総 合 目	社会福祉学特殊研究Ⅰ		小川 芳徳 川崎 順子	1	2
社会福祉学特殊研究Ⅱ				兒玉 修 正野 知基 高橋 睦子	2	2	S	◎
社会福祉学特殊研究Ⅲ				前田 直樹 渡邊 一平	3	2	S	◎

※2020年度のカリキュラムは変更になる場合があります。

修了要件

必修3科目6単位、専門選択3科目6単位以上、合計12単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

T = 印刷授業科目 S = 面接授業 (面接授業における事前事後の学習を含む)
◎ = 必修授業科目 ○ = 選択授業科目

※社会福祉学特殊研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲについては、1年次に社会福祉学特殊研究Ⅰ、2年次に社会福祉学特殊研究Ⅱ、3年次に社会福祉学特殊研究Ⅲの履修をしてください。同じ年度に社会福祉学特殊研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを重複して履修することはできません。

講義概要並びに教員プロフィールについては、本学ホームページに掲載していますのでご確認ください。

・連合社会福祉学研究所博士(後期)課程 <http://www.phoenix.ac.jp/section/graduate/union-social-welfare>

3. 保健科学研究科 保健科学専攻 博士(前期)課程

I 募集要項

1. 入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

本研究科では、修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

1. 保健医療の従事者（作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、臨床工学技士、臨床検査技師）などを対象に、それぞれの領域における“最先端”の検査・治療援助・リハビリテーション技術を理論的・実践的かつ体系的に修得し、各分野で指導的な役割を担う人材。
2. 保健科学を核とする保健医療関連科学において専門的な研究能力を養い、教育者、研究者、または保健医療現場において貢献し得る高度に専門的かつ指導的な職業人を志している人材。

2. 募集課程・募集定員及び修業年限

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限
保健科学研究科	保健科学専攻	博士(前期)課程	7名	2年

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- ①大学を卒業した者（2020年3月末までに卒業見込みの者を含む）
- ②大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者（入学時までに授与される見込みの者を含む）
- ③専門学校を卒業し、下記の国家資格を有し、3年以上の臨床経験をもつ者で、本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、理学療法士、看護師、保健師、助産師、臨床工学技士、臨床検査技師。
- ④外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（2020年3月末までに修了見込みの者を含む）
- ⑤外国の学校が行う通信教育を我が国において履修することにより当該国の16年の課程を修了した者（2020年3月末までに修了見込みの者を含む）
- ⑥我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定大学日本校）を修了した者（2020年3月末までに修了見込みの者を含む）
- ⑦外国の大学において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ⑧学校教育法による指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程）を修了した者（2020年3月末までに修了見込みの者を含む）
- ⑨旧制学校等を修了した者
- ⑩防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者
- ⑪本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。

※⑩、又は指定した資格以外で出願を願ひ出る者は、事前に問い合わせを行ってください。

10. 合格発表及び入学手続

①合格発表

入試結果については、合格・不合格にかかわらず、本人宛に郵送で通知します。

学内における合格者の掲示は行いません。なお、電話等による合否の問い合わせは受け付けません。

②入学手続

合格者には、「入学手続の手引」を送付しますので、それをよく読んで指定の期日までに手続を完了してください。期日までに完了されない場合は、入学辞退として取り扱います。

③提出書類

- a. 誓約書（本学所定用紙）
- b. 写真（2枚）
- c. 卒業証明書（出願時に見込証明書提出者のみ）
- d. その他、本学が指示する書類

④学費納入

本学所定の振込用紙で、期日までに指定銀行に納入してください。

※入試合格者に送付する「入学手続の手引」をよく確認してください。

⑤入学辞退

都合により本学への入学を辞退しようとする場合には、書面により必ず入試広報室へ届け出てください。

11. 学 費（2020年度入学生）

○保健科学研究科 博士（前期）課程

費 目	前 期	後 期	合 計	入学金(初年度のみ)	150,000円
授 業 料	415,000円	415,000円	830,000円	※本学園設置校からの 博士（前期）課程 進学者は、入学金を免除します。	
合 計	415,000円	415,000円	830,000円		

II 博士(前期)課程の概要

概 要

保健科学研究科博士(前期)課程は、本学保健科学部の所属学科(作業療法学科、言語聴覚療法学科、視機能療法学科)を基盤として平成14年4月に開設され、平成19年4月に臨床工学科、平成27年4月に生命医科学部生命医科学科が設置されたのに伴い教育内容の拡充を行っています。

現在、我が国における高齢化の急速な進展がもたらす社会変化は、保健医療領域においても重要な課題となっており、これらの課題を解決するため様々な対応がとられています。中でも、高齢者・障がい者の疾病等の重度化、複雑化の解決のために、より高度な専門性と指導力を備えた人材の育成が急務となっています。

保健科学研究科博士(前期)課程では、リサーチマインドを備えた高度な専門現職者の養成を目的として、また社会人に対する生涯教育の一環として広く門戸を開いています。特に保健医療に従事する現職者に対する最新の知識・技術の習得に加えて、検査・治療・援助に関する理論的・実践的視点を踏まえながら体系的に学習するためのカリキュラム構成を図っています。更に、より高度な実践能力を修得させるために、各領域に関する専任教員による充実した教育・研究サポート体制を整えています。

開講科目

[共通必修科目]

保健科学特論

保健医療情報解析学特論

[共通専門選択科目]

発達保健学特論

成人・老人保健学特論

精神保健学特論

形態学特論

生体機能学特論

[分野別専門選択科目]

保健医療技術学特論Ⅰ

保健医療技術学演習Ⅰ

保健医療技術学特論Ⅱ

保健医療技術学演習Ⅱ

保健医療技術学特論Ⅲ

保健医療技術学演習Ⅲ

保健医療技術学特論Ⅳ

保健医療技術学演習Ⅳ

保健医療技術学特論Ⅴ

保健医療技術学演習Ⅴ

[総合科目]

保健科学特別研究

教育課程の編成

保健科学研究科博士(前期)課程では、本学において日々集積されている研究データや臨床例の資料等を用い、検査・治療・援助に関する最新の情報を教授することで、より高度な学問体系の構築と技能の修得を行っています。教育課程の編成における特徴は、大学院学生が履修しやすいように、共通必修科目、共通専門選択科目、分野別専門選択科目、総合科目の4群構成とし、保健科学の基礎から段階的に専門領域に進むように工夫していることにあります。履修方法としては、まず共通必修科目である保健科学特論及び保健医療情報解析学特論を履修し、保健科学研究に関する方法論についての認識を深めてもらいます。同時に各々の研究内容に応じて、共通専門選択科目である発達保健学特論、成人・老人保健学特論、精神保健学特論、形態学特論、生体機能学特論により学際的な学修を行います。更に分野別専門選択科目では、保健医療技術学特論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ、保健医療技術学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ、に分けられ、リハビリテーション各領域における専門的な知識・技能の修得に努め、学修を深めて行きます。総合科目はいわゆる修士論文に該当するもので、2年間を通してじっくりと臨床実践等での研究課題について総合的視点からの研究を行います。

特に学位論文の作成においては、各々の指導教授により、学位論文のテーマに関する文献の紹介やスクーリング等を利用した対面指導、論文作成の進捗状況に合わせた電子メール等での個別指導を行うことで、個々の関心事項を明確にし、それぞれの能力を引き出し、引き伸ばすための指導・助言を行います。保健科学研究科では、このような教育課程の編成により、自己の専門分野の実践的な理論と高度な技能が体系的に修得できるよう科目構成がなされています。

カリキュラム表 (2019年度)

保健科学研究科 博士(前期)課程

		授業科目名	分野名	担当教員名	開講年次	単位	授業形態	必修選択
目 科 論 特 目	共通必修科目	保健科学特論	医療衛生学	池脇 信直	1	4	T	◎
			医療科学	丹下 佳洋				
			健康科学	樋口 博之				
			QOL学	福本 安甫				
			心身障害学	松山 光生				
		生命倫理学	三苦 純也					
		保健医療情報解析学特論	生体機能検査情報学	梅木 一美	1	4	T	◎
			検査統計解析学	清水 慶久				
			医療ネットワーク情報学	竹澤 真吾				
			安全情報管理学	戸畑 裕志				
	医療統計学		原 修一					
	共通専門選択科目	発達保健学特論	遺伝学	園田 徹	1・2	4	T	○
			コミュニケーション発達学	倉内 紀子				
		成人・老人保健学特論	臨床検査医学	清水 慶久	1・2	4	T	○
			呼吸・循環機能老化学	吉武 重徳				
		精神保健学特論		矢花芙美子	1・2	4	T	○
		形態学特論	分子細胞生物・微細構造学	川野 純一	1・2	4	T	○
			器官形態・組織病理学	近藤 照義				
			細胞制御生化学	西片 一朗				
			分子病理学	三苦 純也				
分子遺伝学			三苦 純也					
生体機能学特論	臨床免疫学	池脇 信直	1・2	4	T	○		
	感染症学	鬼塚 信						
	再生医療学	近藤 照義						
	細胞治療学	三苦 純也						
	薬理・病態生理学	山本 隆一						
分野別専門選択科目	保健医療技術学特論Ⅰ	小児発達学	内勢美絵子	1・2	4	T	○	
		認知症学	小川 敬之					
		運動学	立石 修康					
		運動処方学	樋口 博之					
		作業療法学	福本 安甫					
	保健医療技術学特論Ⅱ	言語聴覚障害学	太田 栄次	1・2	4	T	○	
		聴覚機能学	倉内 紀子					
		摂食・嚥下機能学	中村真理子					
		構音・高次脳機能学	原 修一					
	保健医療技術学特論Ⅲ	視能解剖学	川野 純一	1・2	4	T	○	
		視能学	沼田 公子					
	保健医療技術学特論Ⅳ	人工臓器学	丹下 佳洋	1・2	4	T	○	
		医療機器安全管理学	戸畑 裕志					
		生体計測学	真茅 孝志					
		医用治療機器学	右田 平八					
生体機能代行装置学		吉武 重徳						
感染制御・治療学		渡辺 渡						
保健医療技術学特論Ⅴ	細胞生理学	西片 一朗	1・2	4	T	○		
	分子細胞病理学	三苦 純也						

※2020年度のカリキュラムは変更になる場合があります。

		授 業 科 目 名	分 野 名	担当教員名	開講 年次	単位	授業 形態	必修 選択
演 習 科 目	分 野 別 専 門 選 択 科 目	保健医療技術学演習Ⅰ	小児発達学	内勢美絵子	1・2	4	T	○
			認知症学	小川 敬之				
			運動学	立石 修康				
			運動処方学	樋口 博之				
			作業療法学	福本 安甫				
	保健医療技術学演習Ⅱ	言語聴覚障害学	太田 栄次	1・2	4	T	○	
		聴覚機能学	倉内 紀子					
		摂食・嚥下機能学	中村真理子					
		構音・高次脳機能学	原 修一					
	保健医療技術学演習Ⅲ	視能解剖学	川野 純一	1・2	4	T	○	
		視能学	沼田 公子					
	保健医療技術学演習Ⅳ	人工臓器学	丹下 佳洋	1・2	4	T	○	
		医療機器安全管理学	戸畑 裕志					
		生体計測学	真茅 孝志					
		医用治療機器学	右田 平八					
		生体機能代行装置学	吉武 重徳					
		感染制御・治療学	渡辺 渡					
	保健医療技術学演習Ⅴ	細胞生理学	西片 一朗	1・2	4	T	○	
		分子細胞病理学	三苦 純也					
総 合 科 目	保健科学特別研究		池脇 信直	1~2	6	T S	◎	
			梅木 一美					
			鬼塚 信					
			川野 純一					
			倉内 紀子					
			近藤 照義					
			清水 慶久					
			園田 徹					
			竹澤 真吾					
			立石 修康					
			戸畑 裕志					
			中村真理子					
			西片 一朗					
			沼田 公子					
			原 修一					
			樋口 博之					
			松山 光生					
			右田 平八					
			三苦 純也					
	山本 隆一							
	吉武 重徳							
	渡辺 渡							

修了要件

保健科学特別研究を含む必修3科目14単位、共通専門選択2科目8単位以上、分野別専門選択2科目8単位以上、合計30単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

T = 印刷授業科目 T S = 印刷授業と面接授業の複合科目
◎ = 必修授業科目 ○ = 選択授業科目

講義概要並びに教員プロフィールについては、本学ホームページに掲載していますのでご確認ください。

・保健科学研究科博士(前期)課程 <http://www.phoenix.ac.jp/section/graduate/health-doctor>

4. 保健科学研究科 保健科学専攻 博士(後期)課程

I 募集要項

1. 入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

本研究科では、修了認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

1. 保健医療の従事者（作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、臨床工学技士、臨床検査技師）などを対象に、それぞれの領域における“最先端”の検査・治療援助・リハビリテーション技術を理論的・実践的かつ体系的に修得し、各分野で指導的な役割を担う人材。
2. 保健科学分野における先進的・臨床的研究科活動を遂行する能力を養うとともに、国際的視野に立脚した学識を志している人材。

2. 募集課程・募集定員及び修業年限

研究科	専攻	課程	募集定員	修業年限
保健科学研究科	保健科学専攻	博士(後期)課程	3名	3年

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者。

- ①修士の学位を有し、下記の国家資格を有する者（入学時までに授与される見込みの者を含む）
作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、理学療法士、看護師、保健師、助産師、臨床工学技士、臨床検査技師。
- ②大学を卒業し、下記の国家資格を有する者で、5年以上の臨床経験をもつ者で、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士、理学療法士、看護師、保健師、助産師、臨床工学技士、臨床検査技師。
- ③修士の学位又は専門職学位を有する者（入学時までに授与される見込みの者を含む）
- ④外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（入学時までに授与される見込みの者を含む）
- ⑤外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（入学時までに授与される見込みの者を含む）
- ⑥我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当）日本校）を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- ⑦国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（入学時までに授与される見込みの者を含む）
- ⑧大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院において修士課程の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- ⑨大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者

※⑧、⑨又は指定した資格以外で出願を願ひ出る者は、事前に問い合わせを行ってください。

4. 出願に関する事前確認（出願1ヵ月前まで）

研究指導を希望する教員・研究テーマについて、事前相談をお願いいたします。事前相談には履歴、研究業績を確認する場合があります。

また、出願資格に疑義のある方もご相談ください。

5. 募集日程

区分	願書受付期間	入 試 日	合格発表日	入学手続締切日
I 期	2019年11月1日(金) ＼ 2019年11月27日(水)	2019年12月8日(日)	2019年12月16日(月)	一次:2020年1月17日(金) 二次:2020年2月18日(火)
II 期	2020年1月20日(月) ＼ 2020年2月28日(金)	2020年3月14日(土)	2020年3月21日(土)	2020年3月26日(木)

※願書受付は消印有効。

ただし、出願資格に疑義のある者は、受験できないことがあるので早めに相談すること。

※入学手続は締切日必着。

6. 選考方法

書類審査（小論文・研究計画書等）・面接により総合して選考。

時 間	内 容
9:15	集合
9:20～9:30	受験上の注意、受験者の確認
9:30～	面接(専攻分野、研究分野について)

7. 試験会場

九州保健福祉大学（宮崎県延岡市吉野町1714-1） ※詳しくは巻末の大学案内図を参照。

8. 出願書類等

- 本学所定用紙
 - ① 入学志願票・受験票
 - ② 小論文
 - ③ 研究業績
 - ④ 研究計画書（研究計画書用紙に記載してある注意事項に留意して、もれなく記入してください。）
 - ⑤ 通知用宛名シール
 - ⑥ 検定料 30,000円（銀行振込）
- 証明書
 - ① 成績証明書（厳封したもの）
 - ② 修士課程または、博士（前期）課程修了証明書又は修士課程または博士（前期）課程修了見込証明書
 - ③ 国家資格免許証（写し）
 - ④ 職歴に関する証明書（出願資格②に該当する場合）

9. 出願方法及び出願先

① 出願方法

上記書類一式を「速達書留」で郵送するか、持参してください。出願書類受付完了後、受験票を送付します。

※身体的理由により、受験または就学にあたり特別な配慮が必要となる場合は、出願前に入試広報室へ相談してください。

② 出願先

〒882-8508 宮崎県延岡市吉野町1714-1 学校法人 順正学園 九州保健福祉大学
入試広報室 (0120-24-2447)

10. 合格発表及び入学手続

①合格発表

入試結果については、合格・不合格にかかわらず、本人宛に郵送で通知します。

学内における合格者の掲示は行いません。なお、電話等による合否の問い合わせは受け付けません。

②入学手続

合格者には、「入学手続の手引」を送付しますので、それをよく読んで指定の期日までに手続を完了してください。期日までに完了されない場合は、入学辞退として取り扱います。

③提出書類

- a. 誓約書（本学所定用紙）
- b. 写真（2枚）
- c. 修士課程または博士（前期）課程修了証明書（出願時に見込証明書提出者のみ）
- d. その他、本学が指示する書類

④学費納入

本学所定の振込用紙で、期日までに指定銀行に納入してください。

※合格者に送付する「入学手続の手引」をよく確認してください。

⑤入学辞退

都合により本学への入学を辞退しようとする場合には、書面により必ず入試広報室へ届け出てください。

11. 学 費（2020年度入学生）

○保健科学研究科 博士（後期）課程

費 目	前 期	後 期	合 計	入学金(初年度のみ)	150,000円
授 業 料	415,000円	415,000円	830,000円	※本学園設置校からの博士(後期)進学者は、入学金を免除します。	
合 計	415,000円	415,000円	830,000円		

II 博士(後期)課程の概要

概 要

保健科学研究科博士(後期)課程は、博士(前期)課程の目的をさらに充実させるために平成16年4月に開設されました。

我が国における高齢化の急速な進展などがもたらす近年の著しい社会変化への対応は、保健医療領域においても極めて重要な課題です。特に高齢者・障がい者の疾病の重度化ならびに複雑化による諸問題の解決のためには、より高度な専門性と指導力を備えた人材が求められています。そこで、博士(前期)課程の目標である「高度な専門的現職者教育」「社会人に対する生涯学習」に加えて、「個人の学習環境に立脚した特色ある研究」の遂行を通して、大学院学生が所属する医療あるいは教育現場の中心的役割の担い手となり、その現場さらには関係領域での学問的水準の向上を目指しています。

また、保健医療に関して、治療よりも予防的対策が求められている今日、保健科学に関連するあらゆる分野において他の領域と密接に連携することで、コ・メディカルの発展・充実が期待されていますが、それに適う人材が極めて少ないのが現状といえます。保健科学研究科博士(後期)課程では、その社会的ニーズに応えられる人材育成を目指した教育課程を編成しています。

開講科目

[必修科目]

保健科学総論特殊講義

[共通選択科目]

機能障害学特殊講義

機能矯正学特殊講義

精神医学特殊講義

機能形態学特殊講義

臨床薬理学特殊講義

感染症学特殊講義

免疫学特殊講義

[専門必修科目]

機能障害学各論特殊講義

機能矯正学各論特殊講義

[総合科目]

保健科学特殊研究

教育課程の編成

博士(後期)課程では、現職の保健医療従事者あるいは教育担当者に対し、最新の理論や知見などを教授し、より高度な学問体系の構築と技能を習得させる観点から、教育課程を編成しています。具体的には、必修科目、共通選択科目、専門必修科目ならびに総合科目の4群に分け、カリキュラムの体系化を図っています。

履修の流れとして、まず必修科目である「保健科学総論特殊講義」を履修し保健科学研究に関する方法論についての認識を深め、次いで「機能障害学特殊講義」など7科目からなる共通選択科目において、学際的な学修を行うようにしています。さらに専門必修科目である「機能障害学各論特殊講義」などにおいて、各領域について専門的に学修を深め、総合科目の「保健科学特殊研究」において研究課題についての研究を完成できるように編成されています。保健医療に従事する現職者等に対する最新の検査・治療援助を中心とした研究を課し、特にリハビリテーションに関する検査・療法を理論的・実践的かつ体系的に学習し、また、より高度な実践研究能力を習得させることを目的にしている点が特色としてあげられます。各講義における科目の名称は単一ですが、いずれにおいても複数の教員を配置し、研究題目によって最も適した教員による研究指導が行えるように編成されています。

カリキュラム表 (2019年度)

保健科学研究科 博士(後期)課程

		授 業 科 目 名	担 当 教 員 名	開講年次	単 位	授業形態	必修選択
授 業 科 目 の 概 要	必修科目	保健科学総論特殊講義	池脇 信直	1	2	T	◎
			川野 純一				
			園田 徹				
			戸畑 裕志				
	共通 選 択 科 目	機能障害学特殊講義	倉内 紀子	1・2・3	2	T	○
			園田 徹				
		機能矯正学特殊講義	吉武 重徳	1・2・3	2	T	○
		精神医学特殊講義	矢花 芙美子				
		機能形態学特殊講義	近藤 照義	1・2・3	2	T	○
		臨床薬理学特殊講義	山本 隆一				
		感染症学特殊講義	池脇 信直	1・2・3	2	T	○
	免疫学特殊講義	鬼塚 信					
	専門 必 修 科 目	機能障害学各論特殊講義	清水 慶久	1・2・3	2	T	◎
			竹澤 真吾				
機能矯正学各論特殊講義	福本 安甫	1・2・3	2	T	◎		
	三苦 純也						
概 要 の 科 目	保健科学特殊研究	福本 安甫	1～3	6	S	◎	
		吉武 重徳					
		池脇 信直					
		梅木 一美					
		鬼塚 信					
		川野 純一					
		倉内 紀子					
		近藤 照義					
		清水 慶久					
		園田 徹					
		竹澤 真吾					
		戸畑 裕志					
		西片 一朗					
原 修一							
樋口 博之							
三苦 純也							
山本 隆一							
吉武 重徳							
渡辺 渡							

※2020年度のカリキュラムは変更になる場合があります。

修了要件

1 4単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

T = 印刷授業科目 S = 面接授業 (面接授業における事前事後の学習を含む)

◎ = 必修授業科目 ○ = 選択授業科目

講義概要並びに教員プロフィールについては、本学ホームページに掲載していますのでご確認ください。

・保健科学研究科博士(後期)課程 <http://www.phoenix.ac.jp/section/graduate/health-master>

5. 共 通 事 項

学習方法について

本学大学院では、院生一人ひとりの学習目標を尊重したいと考えています。皆さんの学習目標を達成できるように、授業科目の選択から論文作成までを指導教授をはじめスタッフ一同で支援いたします。

大学院を修了する為には、所定の単位を修得することに加えて、論文審査に合格する必要があります。通信制の大学院では、印刷教材（テキスト等）を使って自宅学習を進める「印刷教材等による授業※1」と来学のうえ授業を受ける「面接授業※2」の方法によって学習していただきます。

これらの学習を経て、修了要件をすべて充足することができれば、本修士課程・博士（前期）課程・博士（後期）課程の修了です。

※1 印刷教材等による授業

本学が指定したテキスト等を用いて、自学自習を行い、各課題のレポートを提出していただきます。科目担当教員は、提出された課題レポートの内容、電子メール等での質疑・指導の内容等を考慮して、院生の授業科目に対する理解度を判定し、科目修了試験受験の可否を決定します。科目修了試験に合格すれば単位認定です。

※2 面接授業（スクーリング）

スクーリング（面接授業）が主たる教育指導として設定されています。本大学院では修士課程・博士（前期）課程は「特別研究（2年間）」、博士（後期）課程は「特殊研究（3年間）」がそれに相当し、全課程とも夏期・冬期の2期にわたって開講します。スクーリング時における内容理解、科目修了試験の結果等により、総合的に学習評価を行います。

スクーリング会場については、原則、本学会場（宮崎県延岡市・九州保健福祉大学）のみでの開催となります。

面接授業（スクーリング）日程 2020年度予定

	夏 期	冬 期	場 所
修士課程 博士（前期）課程	8月上旬～中旬 予定	2月上旬～中旬 予定	本学（九州保健福祉大学）
博士（後期）課程	8月上旬～中旬 予定	2月上旬～中旬 予定	本学（九州保健福祉大学）

※印刷授業科目の科目修了試験を冬期スクーリング期間を利用して行う予定です。

志 願 票 記 入 例

入試区分:受験する入試区分のコード番号
を下表により記入してください。

入試区分	コード
社会福祉学研究科 修士課程 保健科学研究科 博士(前期)課程	
I 期	11
II 期	12
連合社会福祉学研究科博士(後期)課程	
I 期	21
II 期	22
保健科学研究科博士(後期)課程	
I 期	25
II 期	26

志望学科:志望する研究科・課程のコード番号を
下表により記入してください。

研究科・課程	コード
社会福祉学研究科 修士課程	11
保健科学研究科 博士(前期)課程	21
連合社会福祉学研究科 博士(後期)課程	11
保健科学研究科 博士(後期)課程	21

受験票宛先:

- (1) 受験票が確実に届くように、郵便番号、住所、氏名を正確に記入してください。
- (2) 所定の郵便料金の切手を貼ってください。

入学検定料金額

- (1) 受験する入試区分の入学検定料をよく確認してください。
 - (2) 上記の金額を「受付票(D)」「振込依頼票(E)」「振込金受取書(F)」の所定欄に記入してください。
 - (3) 記入金額を誤った場合は、銀行備え付けの振込用紙に書き替え、願書①②の取扱銀行収納印を押してもらってください。
- ※ご不明な点がございましたら、入試広報室まで必ずお問い合わせください。

速達郵便はがき

切手貼付

8828508

宮崎県延岡市
吉野町1714-1

九州 太郎 様

社会福祉学 研究科 社会福祉学 専攻
修士 課程

受験番号

入試区分 I 期 入試

受験地 本学 (延岡)

受付票 (D)

九州 太郎

〒882-8508
宮崎県延岡市
吉野町1714-1

TEL (0982) 23-5544

本学 (延岡)

¥300000

取扱銀行用

振込依頼票 (E)

九州保健福祉大学大学院 入学検定料

金額 ¥300000

学校法人 順正学園 理事長 加計 美也子

九州 太郎

宮崎県延岡市吉野町1714-1

電話 (0982) 23-5544

振込金受取書 (F)

九州保健福祉大学大学院 入学検定料

¥300000

九州 太郎

銀行収納印があるか必ず確認してください。

共 通 事 項

九州保健福祉大学案内図



●九州保健福祉大学 - JR延岡駅 約20分 (7.1 km)



<http://www.phoenix.ac.jp>